

満開の桜と木々の新緑、美しい草花がうららかな春の日差しに映えております。

この生命がみなぎる春の日に、多くの来賓の皆様、そして保護者の皆様にご臨席を頂き、ここに東京都立府中東高等学校 第48回入学式を挙行できますことは、新入生はもちろん、私たち教職員、在校生にとりまして、大きな喜びでございます。

ご臨席の皆様にご心から御礼を申し上げます。

ただ今、入学を許可しました、**318**名の新入生のみなさん、入学おめでとう。

みなさんが入学に至るまでの努力を称えと共に、入学を心から歓迎します。

入学という「はじめ」にあたり、新入生のみなさん、帰宅してからも構いませんから、みなさんを育ててくださった保護者の方に、声を出して感謝の言葉を伝えて下さい。「ありがとうございます。」と。

照れくさくても伝えておきましょう。今日は人生の大切な節目です。

さて、本校は東京都教育委員会の「**進学指導研究校**」に指定されています。

今年度の高校2生から受験が始まる大学入試共通テストを中心とした大学入試改革について、分析・研究し、日々の授業改善や定期考査問題の作問等に活かしていくのが進学指導研究校です。

本校では、今年度も基礎学力の定着を図り、個別指導等、きめの細かい指導を引き続き行っています。また、家庭学習の習慣化に取り組むと共に、学校においても補習、補講を充実させていきます。そして、大学進学をはじめ、生徒の希望に応じた進路実現に向けて指導して参ります。

また、本校は「**部活動充実校**」を標榜し、部活動を通して、競技力の向上と、文化の追求と併せて、帰属意識や規範意識を育てています。部活動が盛んな本校は活気がみなぎっています。

是非、新入生のみなさんも、新入生歓迎会の部活動紹介や見学を通して、3年間打ち込める部活動をじっくり探して下さい。

現在、本校は校舎改築中で、**プレハブ校舎**を「学び舎」としています。

実は、私は、ある全日制普通科高校の一期生として、入学してから2年間プレハブ校舎生活を経験しました。当時の同級生とは、30年以上経過した今でも、同窓会を毎年開催しています。それは、新校舎完成後に入学した卒業生の比ではではありません。

仮校舎で、ないものを嘆くのではなく、あるものに感謝して「学校の魁となる。」という情熱がみなぎっていました。苦楽を共にした級友は一生の友達になれるのです。

今、あなたの隣にいる級友が、一生付き合うことになる友達になるかもしれませんね。

かつてのプレハブ校舎を「学び舎」としていた先輩として、新入生のみなさんと一緒に頑張っていきたいと思えます。

でも、プレハブ校舎といっても私が学んだ仮校舎とは隔世の感があります。

100mもある広い廊下、冷暖房の完備、そして旧鉄筋校舎より優れた耐震性能を備えています。そして、何より立派な体育館と、広い校庭は健在です。

思い切り、青春を謳歌^{おうか}して下さい。

そして、令和2年夏、新校舎が完成します。今から楽しみですね。

次に、府中東高等学校での生活をスタートするにあたり、みなさんに伝えて、これからも考え続けて欲しいことがあります。

「個性・価値観」と「わがまま」の界^{さかい}についてです。

本校の教育目標、3本柱の中の一つに、「社会の一員としての自覚と態度を身に付けさせ、健全な社会人を育てる。」と謳^{うた}われています。

私たち教職員は、教育目標を基に「自主・自律の精神」を教育のあらゆる機会を捉えて育て参ります。

「自由とわがままの界は、他人の妨げ^{いさ}を為すと為さざるの間にある。」と言われてしています。そのためには自らを律し、自らを諫めつつ生活することが大切で、自律と責任を伴わない「自由」などあり得ないのです。

本校は、「自主性に名を借りた放任はしません。」

都立府中東高等学校は、3年後、創立50周年を迎えます。現在の本校が頂いている地域からの信頼は、本日、ご臨席頂いている同窓会緑友会（りよくゆうかい）会長 ○○ ○○ 様 はじめ諸先輩方のご努力と各方面でのご活躍、本校教職員の不断の手厚い指導、そして本日は代表生徒しかおりませんが、在校生が高い志をもって高校生活を送ってきた積み重ねの賜であることを心に留めて下さい。

どうか、新入生のみなさんもこの伝統のバトンを受け取り、府中東の高校生として誇りをもって、それに続いて下さい。

かつて、幾つかの高等学校の生徒の中に、髪の毛を染めたり、お化粧をしたり、制服を着崩すことを「個性・価値観」とはき違えていた時がありました。本校では、その類^{たぐ}いのことを「個性」とは呼びません。これは、いずれもお金を用立てたり、ひととき取り繕えば、努力を伴わなくとも誰でも手に入るものばかりです。

本来「個性・価値観」とは、「人の生き方・在り方」に代表されるものであります。

どうか、二度と帰ってこない貴重な青春時代の3年間を通して、本校の授業、各行事、部活動に一生懸命に取り組むことで、自身の「個性・価値観」を磨き、開花させていって下さい。

本校は、生徒の夢が目標になり、希望の進路が定まり、具体的な努力をはじめめる過程から、進路実現まで、計画的な進路スケジュールと、きめ細かい指導で支援して参ります。

どうか、本日の初心を忘れず、充実した高校生生活を送って下さい。

最後に保護者の皆様にお願ひがあります。

ご子息と、文化やスポーツ、映画、世の中の出来事、職場や家庭であった楽しい出来事、感動したことを話題にして、家族で話し合う機会を是非つくって下さい。指示や注意だけでなく、大人に

なりつつあるご息の気持ちや考え方を受け止め、時に共感し、または疑問を投げかけたりして家庭での触れあいを大切にしてください。

また、お子さんは暫くは、新しい環境に慣れるため緊張した日々が続くと思います。どうかご家庭におかれましても、お子さんを見守り、体調管理を宜しく願い致します。

結びに、

新入生のみなさんが心身共に健康で、充実した高校生活を送られますことを願って式辞と致します。

平成31年4月9日

東京都立府中東高等学校長

古 閑 伸 幸